

学校にて勤務の教員の方 各位

法政大学国文学会教員のつどい  
代表 鈴木健吾

## 法政大学国文学会教員のつどいのご案内

当つどいは、法政大学文学部日本文学科および大学院人文科学研究科日本文学専攻を卒業し、主に国語教員として様々な地域や校種において勤務している者が、校種や地域の垣根を越えて、情報共有や意見交換をすることを目的としています。以下、つどいのご案内を申し上げます。

### ■定例会の開催

会員相互が情報共有と意見交換を行う場として、年に1回開催しています（2016年度より8月下旬）。

### ■定例会の開催記録等の発行

会員相互が情報共有できるよう、定例会後に開催記録やアンケート結果をとりまとめ、発行しています（2017年度第3回定例会の開催記録参照）。

### ■その他

必要に応じて、教職をめざす在学生との懇談会への参加（2017年度より6月下旬）やメーリングリストの活用などを行っています。

なお当つどいは、設立した2015年度より法政大学国文学会内で活動しており、法政大学国文学会会員で目的に賛同してくださる方は、どなたでも会員になることができます。ぜひ趣旨をご理解いただき、ご入会いただければ幸いです。目的等が明記された「教員のつどい」申し合わせは、日本文学誌要94号（2016年7月発行）および法政大学国文学会HP（<http://nichibun.ws.hosei.ac.jp/wp/>）でご覧いただけます。

趣旨に賛同して教員のつどいにご入会いただける場合、別紙をご参照の上、該当年度の法政大学国文学会の会費をご納入いただき、振込用紙の通信欄に「教員のつどい入会希望」とお書き添えください。また定例会に直接ご参加いただき、その場でご納入いただくこともできます（2018年度は8月19日開催予定）。

法政大学国文学会については、以下をご覧ください。今後ともよろしく申し上げます。

### ■法政大学国文学会

主に、法政大学日本文学科の教員、在学生、卒業生からなる学会で、会誌『日本文学誌要』（年2回・7月と3月）および会誌『法政文芸』（年1回・6月）の発行、国文学会大会（7月）等の行事開催を行っています。なお『日本文学誌要』には、教員のつどい会員が「学校教育の現場から」という欄へ寄稿しており、教材研究なども投稿可能です。

【お問合せ先】〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学80年館内  
・日本文学科共同研究室（TEL/FAX：03-3264-9752）  
・教員のつどい（メールアドレス：[hoseikokubunteacher@yahoo.co.jp](mailto:hoseikokubunteacher@yahoo.co.jp)）

